

# CNA レポート・ジャパン

Conferencing News & Analysis, Report on Japan market - CNAReportJapan

創刊：1999年12月  
発行日：毎月15日・月末  
PDFによる発行

テレビ会議・ウェブ会議・電話会議システム市場専門トレンドワッチ

Vol. 21 No.17 2019年9月15日

## 製品・サービス動向-国内

### ■メディアプラス：“あらゆる場所を共同作業の場に変える”、モバイルスタンドにも対応し薄型軽量化が図られた「Microsoft Surface Hub 2S」のデモ環境の提供開始

(取材：9月5日)



Surface Hub 2S (メディアプラス)

認定 Surface Hub リセラーである株式会社メディアプラス (<https://www.mediaplus.co.jp/>) (東京都千代田区) は、日本マイクロソフト株式会社が5月10日に新製品として発表(出荷開始は9月)した「Microsoft Surface Hub 2S」のデモ機を入荷。同社にて体験できるデモ環境を用意した。

Surface Hub 2S  
最高のチームデバイス



あらゆる場所で共同作業 遠く離れたチームを結び付ける 流れるようなチームコラボレーション

Surface Hub 2S の利用シーン (メディアプラス)

Surface Hub 2S は、Windows10 をベースにデジタルホワイトボードや会議機能などを提供する、チームワークのための大画面コラボレーションデバイス。ビジネスを推進する個々のチームが生産性や創造性をより発揮できるよう開発されている。

前のモデルを思い出すと、まずは Microsoft Surface Hub 2S のスリムなデザインに目が引かれるだろう。ディスプレイ本体は、15.5mm の狭額ベゼルを特徴としており、前のモデルと比較しベゼル部分は60%薄く、しかも本体の重量は40%軽量化が図られている。

このディスプレイ本体の背面には画面ローテーション(後述の「Microsoft Surface Hub 2X」で実現)のための駆動部が円形のカバーで覆われており、その下部には、Windows10 をインストールしたモジュール(着脱可能)が納められている。そしてそのモジュールにはイーサネットや USB、HDMI などの入力端子もあり複数のデバイスの接続が可能になっている。WiFi 機能や Bluetooth などにも対応している。



ディスプレイ本体背面のモジュールと入力用などの端子  
(メディアプラス)

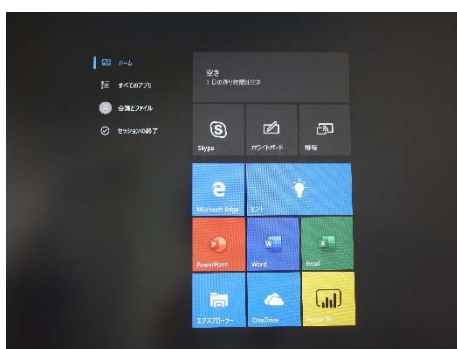
ディスプレイ本体の壁掛け(ウォールマウント)も可能だが、モバイルスタンドを組み合わせることで可

動式のディスプレイとしても使用できるようになっている。また、バッテリー（モバイルスタンドに収納）を使用することで AC 電源なしでの運用も可能だ。

本体の画面には、4K+（3840 x 2560）対応 50 インチマルチタッチディスプレイ（Microsoft PixelSense）を採用しており、チームコラボレーションに最適な縦横比 3:2 に対応している。

また、着脱可能な、水平視野角 90 度の 4K 解像度カメラ「Surface Hub 2 カメラ」（固定焦点）のほか、フルレンジ 3 ウェイ ステレオスピーカー、マイクアレイ型のマイクロフォンを内蔵している。カメラは、画面ローテーションを想定して、画面上部と左右に取り付けが可能で、スピーカーやマイクは洗練されたデザイン性を損なわないように目立たないような感じで配置されている。

映像と音声の品質については、デモルームの隣の会議室（ノート PC）とのビデオ会議接続で体感してみた。カメラは 4K を採用していることもあり、明るくシャープな映像を実現しており、スピーカーからの音声も高音が効いた明瞭でわかりやすい。マイクについては、十数人の会議室の広さであっても問題なく声を集音できるのではないかという印象を得た。



アプリ画面—自分のアカウントでログインして使用も可能



デジタルホワイトボードを使ったテレビ会議

会議開始は Surface Hub2S の初期画面から入れるようになっている。Surface Hub2S のアカウントが招待されたミーティングが表示されるのでタッチして会議に参加する。1 ステップで会議を始められる。会議で行うデジタルホワイトボード（Microsoft Whiteboard）を含む画面上で表示されるものはその上から「Surface Hub 2 ペン」を使っての書き込み（アノテーション）が行える。Surface Hub 2 ペンは、反応が良くスムーズな自然な書き味が実感できる。ペンは複数から選べ、定期やコピー&ペーストなども行える。

画面上で使用するファイルは OneDrive から持ってくることもできるし、作成後保存もできる。その場でメール送信も可能だ。もちろん、ホワイトボードだけでなく、ウェブブラウザなどで表示されたページの上に書き込むといったこともできる。HDMI や Miracast を使うことで外部 PC のデータを表示させることにも対応している。

参考価格は、Surface Hub 2S 50 インチ（つまりディスプレイ本体のこと）が 999,800 円（税抜き、以下同）、Surface Hub 2 カメラが 22,800 円、Surface Hub 2 ペンが 16,800 円となっている。そこに 1 年間の標準保証に加え、「1 年間延長保証」、「2 年間延長保証」を選べるようになっている。加えて、先述の、モバイルスタンド（Steelcase 社製）、ウォールマウント（Steelcase 社製）、モバイルバッテリー（APC 社製）

がそれぞれパートナーアクセサリとして提供される。

今後、Microsoft Surface Hub 2S シリーズとして、85 インチのモデル「Surface Hub 2S 85 インチ」(2020 年に提供開始予定) の発売や、インタラクティブディスプレイ「Surface Hub 2 ディスプレイ」(モジュールなし) (2019 年後半提供予定) の発売も計画されている。

一方、Microsoft Surface Hub 2S は、次に発売予定(時期未定という。)となっている Microsoft Surface Hub 2X に、新しいモジュールを交換するだけでアップグレードできる仕様になっている。これにより、画面ローテーションのロックが解除されるようになっている。なお、現在のモジュールには第 8 世代 Intel Core i5 プロセッサ (8GB RAM/128GB SSD) を搭載しており、アップグレードによりさらに強力な CPU などが搭載されるものと思われる。そのため Microsoft Surface Hub 2X になるとさらにパワフルなチームコラボレーションが行えるようになると期待されている。

詳細やデモ体験はメディアプラスへの事前予約で受け付けている。

## ■ビーブレイクシステムズ：ジャパンメディアシステムの Web 会議システム「LiveOn」販売開始、企業の働き方改革を支援

(9月5日)

株式会社ビーブレイクシステムズ (<https://www.bbreak.co.jp/>) (東京都品川区) は、ジャパンメディアシステム株式会社 (<https://www.jm-s.co.jp>) (東京都千代田区) と販売代理店契約を締結し、ジャパンメディアシステムが提供する Web 会議システム「LiveOn」を本日より販売開始する。

LiveOn は、ジャパンメディアシステムが開発・販売している Web 会議システムで、インターネットにつながる環境があれば、どこからでも簡単に利用できる。PC、スマートフォン、タブレット端末からの参加が可

能で、双方向での映像・音声だけでなく、他ユーザとのファイル共有やホワイトボード機能など多彩な標準機能を月額 3,000 円 (税別) の定額で利用できるようになっている。

ビーブレイクシステムズではこれまで自社開発製品である、業界特化型クラウド ERP「MA-EYES (エムエーアイズ)」を通じて、企業の業務の効率化や生産性向上をサポートしてきた。その活動の中で、テレワークやリモートワークなど社員がさまざまな場所で仕事を行うことを検討・推進する企業が増えていると同時に、社員間のコミュニケーションに不安を感じているという声を耳にする機会が増えていた。今回新たに販売代理店契約を締結した LiveOn を活用し、社員間のコミュニケーション促進を提案することで、企業の働き方改革をこれまで以上に支援していく。

## ■日商エレ：Zoom Rooms 向けタッチディスプレイ「DTEN D7」の販売開始

(9月11日)

日商エレクトロニクス株式会社 (<https://www.nissho-ele.co.jp/index.html>) (東京都千代田区) は、Zoom Rooms 用ハードウェアキットとして DTEN 社 (米国・カリフォルニア州) の「DTEN D7」を 9 月 11 日より販売開始する。



DTEN D7(日商エレクトロニクス)

DTEN D7 は、Zoom Video Communications 社のビデオコミュニケーションプラットフォーム Zoom Rooms 専用オールインワン型のタッチディスプレイ。Zoom Rooms がプリインストールされており、カメラ・

マイク・スピーカーなど必要なものがひとつの筐体の中にまとまっているため、運用の手間が大幅に軽減され、Zoom Rooms をより快適に利用することができる。

4K 対応の広角カメラに加えて、タッチパネルディスプレイは、超薄型、軽量設計、オールインワン型。簡単に使いこなすことができ、ワンタッチで誰とでも Web 会議が行える。

マイクについては、16 個のクラス最高の指向性マイクを搭載し、約 9m 離れた参加者の声もクリア。独自の DSP で音声は明瞭になり、ノイズを低減する。

高感度ホワイトボード機能。Zoom Rooms のホワイトボード機能をより効果的に活用できるようになっており、参加者間のコミュニケーションの幅が広がるという。

Dual ディスプレイ対応。一つの画面に資料共有、そしてもうひとつの画面には参加者の顔を写す形。2 画面で Zoom Rooms を活用することができ、会議の満足度が高まるという。

難しい設定や構築は不要で、技術に詳しくない方でも箱から本体を出して約 15 分で使い始めることができるという。構築にかかわる人、時間、コストの手間を大幅に削減できるとしている。

なお、DTEN D7 のソフトウェアアップデートは Zoom Rooms の Web 管理画面から行うようになっている。さまざまな場所にある DTEN D7 を一元管理し、リモートで簡単にアップデートできる。加えて、上部のカメラ/マイクモジュール、背面の PC モジュールは取り外しが可能。故障時にも簡単に交換できるようになっている。

## ■NTT テクノクロス：バイキューブの「V-CUBE ONE」取り扱い開始

(9月2日)

NTT テクノクロス株式会社 (<https://www.ntt-tx.co.jp/>) (東京都港区) は、9月2日より、バイキューブ株式会社 (<https://jp.vcube.com/>) (東京都港区) の「V-CUBE ONE」の取り扱いを開始した。

V-CUBE ONE は、Web 会議クラウド市場で 12 年連続シェア No.1(シード・プランニング調べ)の Web 会議サービス。多彩なビジュアルコミュニケーションを目的や用途に合わせ活用できるプラットフォームを提供し、あらゆるビジネスシーンで最適かつ柔軟に対応する。

製品紹介デモンストレーション、トライアルを含め NTT テクノクロス ビジネスソリューション事業部第二ビジネスユニットで受け付けている。

※関連記事：定期レポート 2019 年 8 月 31 日号

## ビジネス動向-国内

### ■NTT テクノクロス:MeetingPlaza Web 会議サービスおよびサポートの終了予定を発表

(8月28日)

NTT テクノクロス株式会社 (<https://www.ntt-tx.co.jp/>) (東京都港区) は、MeetingPlaza Web 会議サービスおよびサポートの終了予定を発表した。

同社は、ASP サービス終了日を 2022 年 3 月 31 日(木)、また、オンプレミス保守サポート終了日を 2025 年 3 月 31 日(月)とした。

またこれに合わせて、ASP サービスの新規加入受付終了日を 2020 年 3 月 31 日(火)、オンプレミス新規案件受付終了日を 2020 年 8 月 31 日(月)とした。

なお、これらの各日程は変更になる可能性があり、ユーザには後日改めて詳細を案内するとしている。



同社によると、MeetingPlaza Web 会議サービスは、2001 年発売開始以後約 20 年近くに渡り多くのユーザに利用されてきたが、ここ数年、海外製品やベンチャー企業が台頭し、市場での競争が激化してきているという。今後、ユーザに対して満足いただくために継続的且つ高品位なサービスを提供、維持することが困難な情勢となることが予測されるため、上記予定日をもってサービス・サポートを終了することにした。

窓口は、同社ビジネスソリューション事業部第二ビジネスユニット MeetingPlaza 担当。

## PR

## ■ヤマハ株式会社



ユニファイド  
コミュニケーション  
スピーカーフォン YVC-200

<https://sound-solution.yamaha.com/products/uc/yvc-200/index>

## ■株式会社プリンストン

USB ビデオソリューション  
Polycom Studio



<https://www.princeton.co.jp/polycom/products/roomdesktop/ppushstudio.html>

## セミナー・展示会情報

## &lt;国内&gt;

## ■ブイキューブセミナー情報（9月～10月）

「災害現場の今を共有出来ていますか？災害発生の混乱時、意思決定のスピードと質を向上」、ブイキューブ 東京オフィス見学ツアー、<スマートグラス体験セミナー>ハンズフリーで現場作業を遠隔支援！、「従来比 1/3 のコストで導入できる” V-CUBE Box 体験セミナー、など  
会場：（東京・大阪・Web セミナー）

詳細・申込：<https://jp.vcube.com/event/all>

## ■Frontiers Tokyo 2019

日時：9月17日（火）8:30～19:30

会場：虎ノ門ヒルズフォーラム（東京都港区）

主催：Slack

詳細・申込：<https://slackfrontiers.com/tokyo/>

## ■Jabra PanaCast 新製品発表会「世界初、高性能 180° パノラマ 4K 対応」の会議用ビデオカメラ

日時：9月18日（水）11:00～15:40（受付：10:30）

会場：ホテルインターコンチネンタル東京ベイ（東京都港区）

主催：GN オーディオジャパン株式会社

詳細・申込：

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScGEMTkXybD3S8XQo0-f\\_cSwS9HmGHKZiQm2ZjO39SiY\\_\\_9Yw/viewform](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScGEMTkXybD3S8XQo0-f_cSwS9HmGHKZiQm2ZjO39SiY__9Yw/viewform)

※講演：日本スチールケース株式会社、日本マイクロソフト株式会社、Zoom Video Communications 社、GN オーディオジャパン株式会社の各社。

## ■Poly Deep Dive Day

働き方改革に効く Microsoft Teams

連携ソリューション セミナー

日時：9月20日（金）15:00～17:00(受付：14:40～)

会場：ポリコムジャパン（東京都新宿区）

主催：ポリコムジャパン株式会社 (Poly)

詳細・申込：<https://www.sbbi.jp/eventinfo/52659/>

■RICOH Interactive Whiteboard Office 365 連携セミナー  
～電子ホワイトボードと Office 365 連携で会議を劇的に変えませんか?～

日時：9月20日（金）10:00～11:30（受付：9:45～）  
会場：リコージャパン 浜離宮事業所（東京都中央区）  
主催：リコージャパン株式会社  
詳細・申込：<https://www.rcc.ricoh-japan.co.jp/event/seminar/19K401.html>

■働き方改革（ワークスタイル変革）実践事例セミナー  
～コミュニケーション・コラボレーション変革からはじめる働き方改革～

日時：9月24日（火）14:00～16:00（受付：13:30～）  
会場：リコージャパン（東京都中央区）  
主催：リコージャパン株式会社  
詳細・申込：<https://www.rcc.ricoh-japan.co.jp/event/seminar/19K407.html>

■手軽にはじめられるテレビ会議・Web 会議システムのご紹介～RICOH UCS で、いつでも・どこでも、だれでも・だれとでも繋がります!～

日時：9月26日（木）15:00～16:00（受付：14:45～）  
会場：リコージャパン（東京都中央区）  
主催：リコージャパン株式会社  
詳細・申込：<https://www.rcc.ricoh-japan.co.jp/event/seminar/19K405.html>

国内その他：<http://cnar.jp/cna/event-j.html>

海外その他：<http://cnar.jp/cna/event-r.html>

※イベント情報は随時情報が入り次第掲載しております。

CNAR.jp サイトの情報もご参照ください。

## 業界の動き

遠隔会議・UC 業界は日々さまざまな動きがあります。この定期レポートの発行は月2回（プレスリリースと取材に基づく記事）ですが、CNA レポート・ジャパンでは、業界の動きに関連した国内外の情報を日々皆さんと共有しています。よろしければご参照ください。

■フェイスブック（遠隔会議&UC トレンドワッチ）

<https://www.facebook.com/unifiedcom>

■Twitter（CNA レポート・ジャパン）

<https://twitter.com/cnarjapan>

■メーリングリスト（dte-forum）

<http://cnar.jp/cna/dteforum-ml.html>

CNAレポート・ジャパン 2019年9月15日号おわり

ホームページ：<http://cnar.jp> お問い合わせ：[cnar@cnar.jp](mailto:cnar@cnar.jp)